

むらかみばしほかほそうこうじ あんぜんたいさく
⑫ 平成29年度村上橋他舗装工事における安全対策

宝興建設株式会社

平成29年度村上橋他舗装工事



工期：平成29年10月20日～平成30年3月30日

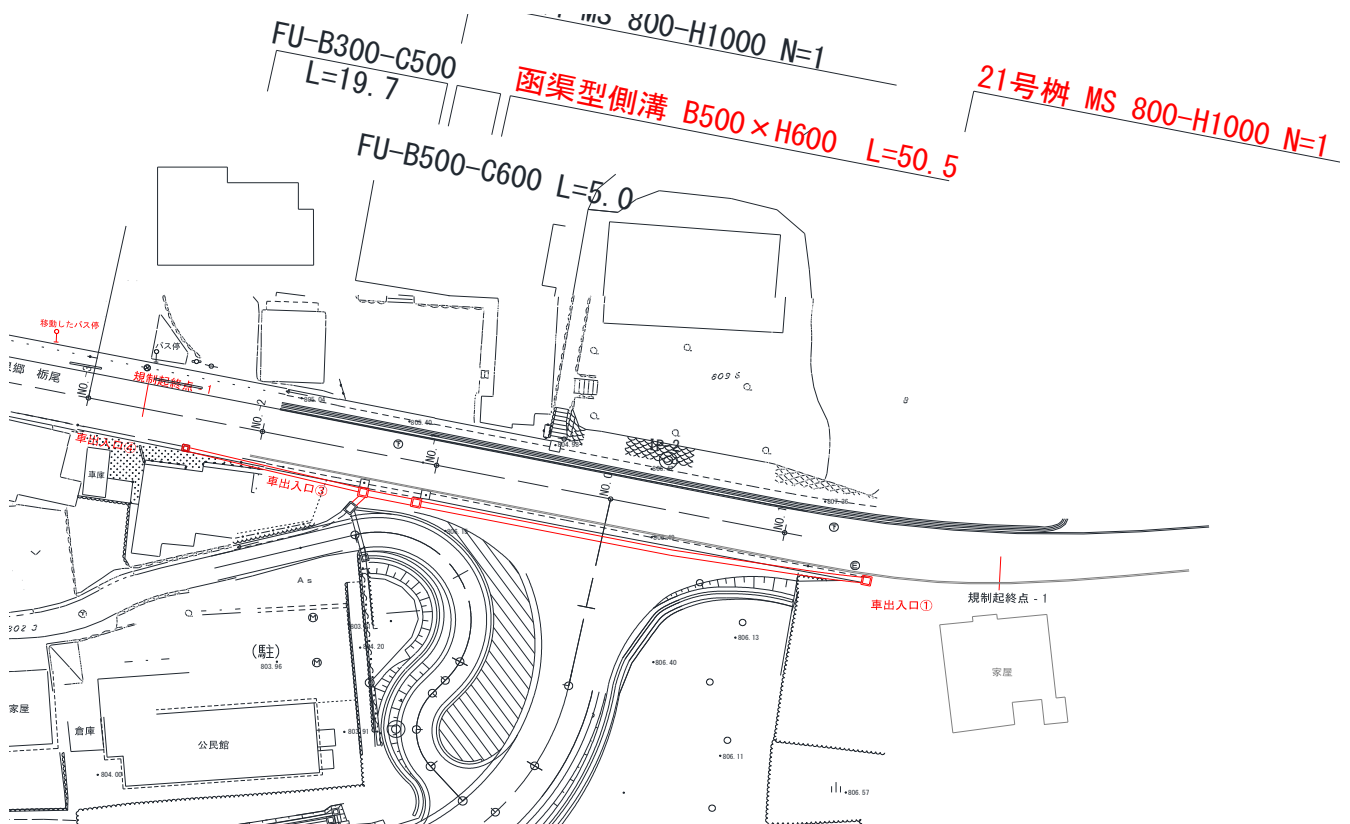
現場代理人
監理技術者
キーワード：

○ 殿垣内 崇介
岩塚 高広
交通災害

とのがいと たかよし

1. はじめに

本工事は、奥飛騨温泉郷村上地内の村上橋及び橋を結ぶ市道（村上柏当線）の完成を目指す工事であり、その主な工事は舗装工事及び側溝工です。
その中でも国道471号線の取付箇所の施工は片側交互通行規制を伴う冬期間の施工である為、歩行者の安全と交通災害を招かない規制方法が重要な課題となった。



2. 工事概要

橋面防水工 1式

アスファルト舗装工（市道村上柏当線）A=2760㎡ 踏掛版（A1橋台）V=14m³

アスファルト舗装工（地域内道路）A=182㎡ 踏掛版（A2橋台）V=15m³

アスファルト舗装工（国道471号）A=86㎡ ブロック積 A=147㎡

アスファルト舗装工（村上橋）A=957㎡ 路測防護柵Gr-C2-3E L=59m

U型側溝PUT-300 L=190m 路測防護柵Gr-C2-2B L=99m

U型側溝BF-1B400 L=19m 標識柱 N=4

自由勾配側溝FU-B300 L=20m 標識版 N=4

自由勾配側溝FU-B400 L=2m 区画線設置 L=222m

自由勾配側溝FU-B500 L=5m 道路誘導標

管渠型側溝B500-H600 L=51m 構造物取壊し（無筋）V=13m³

プラスチック集水樹MS600-H800 N=2 構造物取壊し（鉄筋）V=10m³

プラスチック集水樹MS800-H1000 N=3

※青字は片側交互通行規制を伴う工事

3 冬期間における交通規制の工夫

《片側交互通行規制実施に伴う地元住民への対応》

- ・工事概要説明のチラシを作成し、町内会を通じて村上町内会全戸への回覧をお願いしご要望や支障がないかを確認した。

[illegible][illegible]

《側溝取替工事に伴う歩行者及び交通災害防止の為の安全防止》

- ①片側交互通行規制箇所内に、旅館1軒・民家3軒有り車両出入り時の対応。
- ・日中の、現場施工中は交通誘導員を配置し車両出入時と歩行者の安全を確保。
 - ・夜間の車両出入については、誘導員がいない為、信号の裏側からの色別判断が出来る事を現場で住民の方にご説明しご協力して頂く。



②学童の登校通路内である事と歩行者の安全確保

- ・ 栃尾小学校（校長）に工事概要の説明と学童への注意喚起をお願いする。
- ・ 看板を車道側へ設置した為、歩行者が看板の脚部に服やカバンを引っ掛けてケガなどをしてしないよう、看板の脚部に緩衝材のシートをカバーとして設置する。



③一般車両の交通災害防止対策

- ・ 積雪についてわ、小型除雪機でこまめに除雪を行う。
- ・ 路面凍結によるスリップ事故防止対策としては、入念に凍結防止剤散布を行う。



④工事期間中における看板・片側交互通行規制対策

- ・片側交互通行規制は終日規制である為、LED規制看板・工事看板等の視認性の確認、電源補充誤作動の確認・路面（積雪・凍結）状況の確認を朝・夕の2回行う。



まとめ

以上のような、交通規制に対する安全対策をたて施工していますが苦情・事故は無く施工しています。今後、本格的に工事が進みますが、冬型の気圧配置が続き積雪等で作業条件が大変悪くなります、朝のKY活動でその日の現場の危険ポイントを明確にし労働災害防止を図っていきます。

終わりに

本工事は現在も施工中の段階ではありますが、最後まで気を緩めることなく無災害に向けて努力して参りたいと思いますので関係各位の皆様方には、今後ともご指導下さいますようお願い致します。